

平成28年5月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	H28年5月 数 (トン)	H28年5月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	まぐろ (本まぐろ)	メキシコ養殖物、天然沖縄物が順調に入荷したので、取扱数量が増加しました。平均単価は前年同月と比べて低下しました。	28	2,644	114%	87%
2		めばち	前年同月と比べて取扱数量は増加しました。平均単価は前年同月と比べて大幅に低下しました。	12	690	109%	77%
3		はまち	前年同月と比べ取扱数量は大幅に増加し、平均単価はやや低下しました。	22	951	120%	97%
4		あじ	九州、房州、三陸からの入荷が順調で、取扱数量が大幅に増加しました。平均単価は前年同月と比べて大幅に低下しました。	111	365	136%	69%
5		いか	日本海中心に入荷がありましたが、取扱数量が減少し、単価高となりました。	40	758	90%	112%
6		かつお	大不漁で取扱数量は大幅に減少しました。平均単価は大幅に上昇しました。	45	756	43%	167%
7	冷 凍	めばち	前年同月比と比べて取扱数量は減少しました。平均単価は前年同月並みでした。	78	1,059	89%	103%
8		いか	漁獲量の減少により強含みのまま推移しています。生鮮品の入荷も少ないことから値上げの傾向です。	45	644	85%	118%
9		さけます	春先の生産量の減少により、平均単価は上昇傾向です。	71	810	59%	114%
10	加 工	さけます	前年同月と比べて取扱数量は増加し、平均単価も上昇しました。	84	891	110%	107%

【用語解説】

保合(もちあい): 価格が動かず同一水準を保っている状態

強含み(つよふくみ): 価格が高くなるようとしている状態

弱含み(よわふくみ): 価格が安くなるようとしている状態

横ばい: 相場が上へも下へも動かないこと